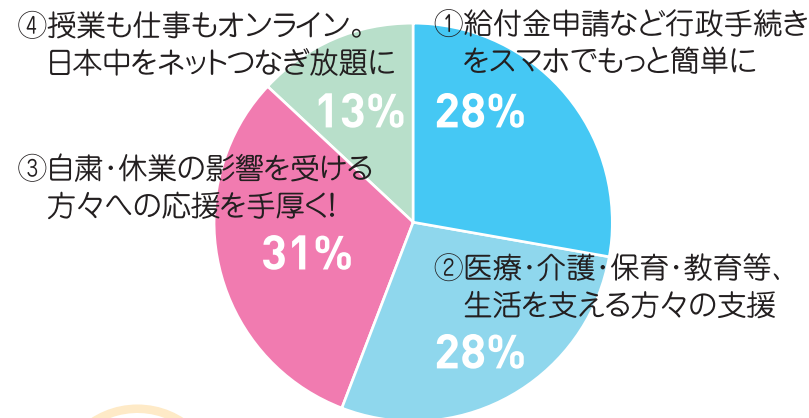


# 小さな声を、大きな力に。

皆さまから  
いただいた声から  
練り上げました



## 政策アンケート集計結果



5月21日 首相官邸にて

緊急提言

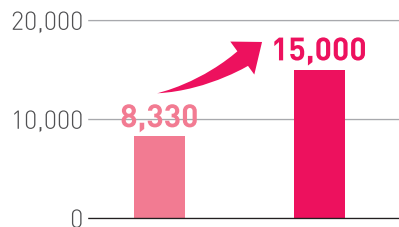
## 「青年政策2020」 政府へ申し入れ

菅  
官房長官  
「しっかり  
取り組んでいきます」

## 緊急提言から結実したおもな支援策

### 雇用守る助成などの充実

- ① 『雇用調整助成金』が日額上限  
¥8,330から¥15,000へ大幅アップ。



- ② 休業手当を払ってもらえない中小企業の労働者へ賃金の8割(日額上限 ¥11,000)を直接支給する新制度を創設。

※①②ともに月額上限33万円

### 「学生支援緊急給付金」創設

他党に先駆けて  
公明党が訴えました!

アルバイト収入の減少など経済的に  
困窮する学生に最大20万円を支給へ!

### 行政手続きのオンライン化

オンライン化を推進するため  
システム性能を増強する予算が  
盛り込まれました。

### TOPICS

## 医療従事者だけでなく 介護・障がい福祉従事者に 最大20万円給付へ

コロナ禍のなか、オンラインで行ったユーストークミーティング。その中で、介護現場の過酷な状況について、多くの声をうかがいました。

これを受け、5月7日、党の「介護対策チーム」が「介護・障がい福祉従事者への特別給付」を政府に申し入れ。

5月14日の第二次補正予算編成の柱には「介護」の文字はありませんでしたが、

公明党があきらめずに訴え続けました

そして、5月27日、ついに介護・障がい福祉従事者・職員への慰労金を給付する補正予算案が閣議決定。12日、無事に成立し、実現させることができました。